

議会コラム

02 第2回目のテーマ

“議員になるには？”

立候補者の条件

- ・日本国民で満25歳以上
- ・真岡市の選挙権を持っていること
(引き続き3ヶ月以上真岡市に住所のある者)



絶対必要なお金

供託金 30万円

安易な立候補が乱立することを防ぐため、一時的に預けるお金です。一定の得票（令和5年の選挙では144票）があれば、供託金は返還されます。

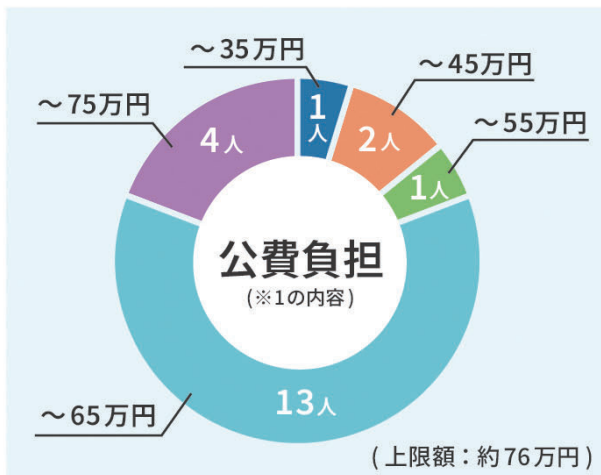
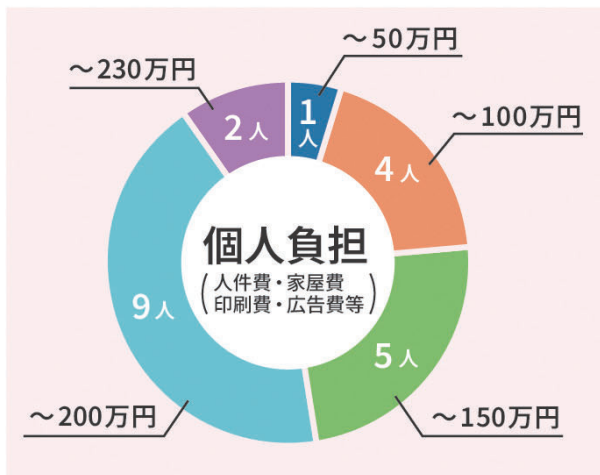
一部は公費で負担

選挙運動用 自動車使用料・ビラ作成費・ポスター作成費 ※1

供託金没収ライン以上の得票が必要となります。それぞれに単価・上限が定められています。

真岡市議会議員選挙のお金

前回選挙（令和5年市議選・令和7年市議補選）で当選した候補者の負担額



(※ 真岡市選挙管理委員会調べ)

個人負担額は約50万～230万円



Point!

必要な選挙費用は、候補者の考え方・環境・予算などによって変わってきます。重要なことは【人によって最低限必要なものは異なる】というのがポイントです。